

活動結果報告書

平成28年10月10日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

日程 平成28年10月3日(月曜日)～10月 5日(水曜日)

活動先 岩手国体視察

活動目的 他県の国体を見学し、本県の国体運営に生かす。

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

活動内容

平成30年“福井しあわせ国体・ ”の越前市での開催
競技のソフトボール・フェンシング・を視察し、会場の運営や
市民ボランティアによるおもてなしを学ぶ。

- 高校生のボランティアが会場でおもてなしをされていたが、公休扱いとされていた。
- 支援団体によるジャンパーで活動内容が見える化されていた。
- 詳細は別紙

いわて国体視察(10月4日)ソフトボール競技



- ・ウェルカムアーチ
表は「いわて国体」への歓迎アーチとなっており裏は次の国体場所である「えひめ国体」へつなぐ意味もこめて表示してある。
- ・駐車場
車を停める台数が限られているため周辺の駐車場を借りて送迎バスにて会場へピストン輸送をしている。ただ会場周辺は駐車禁止区域じゃないために多くの車が路上駐車していた。



- ・会場
ほとんどが仮設テントで対応しており、ちょうど台風がきており大変風が強い日であり、仮設テントが倒れかかったり、ソフトボールのホームランゾーンの壁が倒れたりしていた。
- ・喫煙所
喫煙所は会場の4か所に設けられている。また障害者用の観戦エリアもあり分かりやすく表示されていた。



- ・大会グッズ
岩手のマスコットキャラクターなどのキーホルダーやタオルなどが販売されていた。料金も安く設定されていてたくさんの方が買い物をしていた。キャラクターだけではなく、アシックスミズノなどのメーカーも販売していた。



- ・応援グッズ
選手への応援用に無料でグッズが置いてある。ペットボトルに小石等を入れて音が鳴るようになっている。使用後は元の位置に返却しなければならない。



- ・搬送リアカー
各チームごとに選手の荷物などを運ぶ為に貸し出されている。選手の弁当なども配布されるため、そういった時も大変便利である。表示看板も各ブースにわかりやすく見えやすく設置している。



- ・協賛
たくさんの企業が協賛しており、入り口には大きなボードで社名が書かれていた。越前市でも多くの企業に協賛していただきたい。
- ・おもてなし
地域の人たちが無料でジュースを配布していたり昼の時間になると豚汁などを無料で振る舞っていた。



- ・主催者側への聞き取り
 1. ボランティアの方が多くいましたがどのように募集しましたか？
ボランティアは1年前より募集したがまったく集まらなかった。1か月ほど前になってようやく集まりだした状況です。
 2. 選手の宿泊はどのように対応しましたか？
民間のホテル等では対応できないために、周辺には多くの温泉施設があり、そこに協力をいただいて対応しました。

・所感

今回のソフトボール競技場は、試合場練習場を含めて8面のスペースがあり、その他のスペースも含めると大変広い土地である。越前市の東運動公園で考えると半分以下のスペースである。周辺の万葉中学校や仁愛大学などの協力は必須であると感じた。送迎も含めての準備を早めに考えなければならぬと痛感した。

いわて国体視察(10月5日)フェシング競技



①ウェルカムアーチには震災の復興を掲げ、市民全員で取り組んでいる状況がみえた。この敷地内は運動公園になっており広大な敷地に体育館やサッカー場などの施設が密集している。中心市街地からは少し離れているがのどかな環境だった。



②体育館1階がメインアリーナで競技をおこない、隣のサブアリーナが練習場や選手の荷物置き場となっている。2階に観覧席とエントランスがあり、エントランスで対戦組み合わせ表が掲示してある。対戦ルールや種目を理解していないために、個人的には見にくく理解しづらかった。



③初めて競技を観戦したこともあり、フェンシングという競技の雰囲気は理解できた。ただ一瞬で決まる競技であるため盛り上がりには欠けていると感じた。



④会場の駐車場は広く十分なスペースがあるように感じた。ただ周りに飲食店などがなく、おもてなしコーナーにあるおにぎりなどのフードコーナーを設ける必要がある。

⑤地域の皆さんのボランティアが多く、街全体で盛り上げている様子がうかがえた。どれだけ地域の人たちに協力していただけるかがカギとなる。

⑥観客をどのように集めるかがポイントとなる。準決勝、決勝になるとその県の応援団のみがいるため盛り上がりには欠けるように感じた。町内で各県の応援場所を決めたりする必要があると感じた。

⑦主催者ユニフォームの色が何種類もあり、ボランティアとアルバイトを色で区別していると聞いた。

①会場入り口マット



②駅内案内所



③一ノ関駅のぼり



④新花巻駅のぼり



①いわてのマスコットキャラクターをモチーフに専用マットを制作している越前市でいうと「きくりん」
②JR、新幹線の駅内には国体案内所を設けており、職員が対応している
③のぼりは駅の正面や道路沿いにもたくさん立てられている。競技ごとなど色々な種類ののぼりがある
④近隣の駅には前方に送迎バスの停留所を設けて職員が対応している。バスのルートは各競技場を回るルートとなっている

所感

フェンシング競技は現在建築中の新体育館での競技となりますが、スペース的には問題はないと感じた。おもてなしブースは隣がソフトテニス会場になっているため共同で駐車場のスペースを使って行った方がいいように感じた。

この会場にもボランティアの方がたくさんいたが、中にはアルバイトの方もいた。担当する作業内容により、ボランティアとアルバイトを使い分けていると話があった。こういった線引きはお金がかかわることであるため慎重に協議をしていかなければならない。中高生は学校を休みにしてボランティアで大学生はアルバイト募集の中から応募しているように感じた。

越前市では4つの競技が行われるが、職員の割り当てや宿泊場所の確保など問題が多く残っている。市民の皆さんの協力がなければ成功しない大会である。早い段階で市民の士気を高め全体を盛り上げていかなければならないと感じた。

様式第4号 (第5関係)

活動結果報告書

平成29年1月18日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

日 程 平成29年1月18日(水曜日)

活動先 小田原市片浦小学校

活動目的 小規模特認校制度について

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

活動内容

小田原市市議会議員 鈴木敦子様と空き家の活用事例や文化活動などの意見交換

片浦地区は小田原市の西の最端に位置する、真鶴町、箱根町の市境にあります。日本の地方都市が概ねそうである様に少子高齢化の波が押し寄せる中、平成21年に地域の片浦中学校が閉校、統廃合となり、当時、小学校 PTA 会長であった鈴木さんは、このままでは小学校もなくなってしまう！なんとかしなければと一念発起して、市議会議員となりました。地域の住民一丸となって中学校閉校をなんとか阻止しようとあらゆる努力をしましたが、あっという間に、統廃合となってしまったのです。教育は結局の所、政治が良くなければ、良くはならない。学校は小田原市が管理しているのです。地域コミュニティーの核である学校が無くなれば、たちまちその地域は疲弊して行きます。学校のない地域に子どものいる家庭は住みづらい。子世代が地域から出て行く事に拍車がかかります。そこで、小学校をなんとか残すために、学校の特徴を出し、小田原市内全体から、通う事のできる小規模特認校を提案しました。議員として初めての質問です。平成24年には、小規模特認校となり、今では、地域の子どもたちだけでは全学年で30名程度の所、他市内から60名以上の児童が通学し、最少時より2倍近い児童数となりました。また、定員1学年につき15名の枠を超える応募があります。地域に住所があれば、入学が優先されるため、引っ越して来てくださるご家族も、あります。市街化調整区域ですので、個人で空き家バンクを開設し、現在では地域ぐるみで、取り組んでいます。おかげ様で、子ども会の入会者も増え、人口も自然減にはかきませんが、社会増により、なんとか、下り方を食い止めています。地域に元気が出できたことで、無人駅である根府川駅に駅カフェを！と言った取り組みや、耕作放棄地開墾、空き家バンクから、古民家再生のパン屋開店等、様々な活動も生まれています。

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

平成28年 7月22日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

日 程 平成28年 7月 21日(木曜日)～平成28年7月22日(金曜日)

活動先 全国市町村国際文化研修所

活動目的 市町村議会議員研修（2日間）「自治体予算を考える」

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 （不足のときは、補助用紙を用いる。）

関西学院大学法学部 教授 吉田悦教 講座

(1日目) 自治体予算の原則

歳入予算の基礎とそのチェックポイント

歳出予算の基礎とそのチェックポイント

(2日目) 講義 財政の現状把握と今後の財政運営方策

演習 意見交換・質疑・まとめ

まとめ 自治体予算から歳入・歳出のチェックポイントを学びましたが、非常に難しいです。

意見交換で全国各地からの議員の皆様が同じような問題を持たれていることで、越前市も同じような問題もあるとの事で

それぞれの自治体での創意工夫を聞きながら学ぶことができました。

平成28年度 市町村議会議員研修(2日間コース)「自治体予算を考える」 時間割

(敬称略)

| 月日 | 曜日 | 1時限 (9:25-10:35) | 2時限 (10:50-12:00) | 3時限 (13:00-14:10) | 4時限 (14:25-15:35) | 5時限 (15:50-17:00) | 課外 |
|------|----|--|-----------------------------|------------------------------------|--|----------------------|------------|
| 7/21 | 木 | | 11:00-12:00 受付 11:30- 昼食 | 【講義】 (13:00-14:10) 自治体予算の原則 | 【講義】 (14:25-17:00) 歳入予算の基礎とそのチェックポイント 歳出予算の基礎とそのチェックポイント | | 17:30- 交流会 |
| | | | 12:40- 開講式 リエンション | | | | |
| | | 【JIAMホール】 | | | | | 【大食堂】 |
| 7/22 | 金 | 【講義】 (9:00-12:00) 財政の現状把握と今後の財政運営方策 | | 【演習】 (13:00-14:30) 意見交換会・質疑・まとめ | 14:30-14:45 事務連絡、閉講 | | |
| | | 関西学院大学法学部 教授 吉田 悦教 | | | | | |
| | | 【JIAMホール】 | | 【大教室】 3F | | | |

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

名札の色：色

担当：古川、水山

(平成28年6月20日現在)

平成28年度 市町村議会議員研修(2日間コース)「自治体予算を考える」 時間割

(敬称略)

| 月日 | 曜日 | 1時限 (9:25-10:35) | 2時限 (10:50-12:00) | 3時限 (13:00-14:10) | 4時限 (14:25-15:35) | 5時限 (15:50-17:00) | 課外 |
|------|----|--|-----------------------------|------------------------------------|--|----------------------|------------|
| 7/21 | 木 | | 11:00-12:00 受付 11:30- 昼食 | 【講義】 (13:00-14:10) 自治体予算の原則 | 【講義】 (14:25-17:00) 歳入予算の基礎とそのチェックポイント 歳出予算の基礎とそのチェックポイント | | 17:30- 交流会 |
| | | | 12:40- 開講式 オリエンテーション | | | | |
| | | 【JIAMホール】 | | | | 【大食堂】 | |
| 7/22 | 金 | 【講義】 (9:00-12:00) 財政の現状把握と今後の財政運営方策 | | 【演習】 (13:00-14:30) 意見交換会・質疑・まとめ | 14:30-14:45 事務連絡、閉講 | | |
| | | 関西学院大学法学部 教授 吉田 悦教 | | | | | |
| | | 【JIAMホール】 | | 【大教室】 3F | | | |

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

名札の色：色

担当：古川、水山

(平成28年6月20日現在)

受講証明書

団体名：福井県 越前市

所属・氏名：越前市議会 議員 吉村 美幸

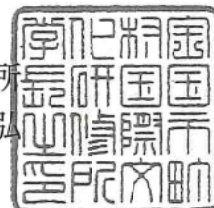
研修名：平成28年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 「自治体予算を考える」

期間：平成28年7月21日(木) ～ 平成28年7月22日(金)

上記の研修を受講したことを証明します。

平成28年7月22日

全国市町村国際文化研修所
学長 金谷裕弘



様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

平成28年8月20日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

日程 平成28年8月17日(水曜日)～平成28年8月19日(金曜日)

活動先 全国市町村国際文化研究所

活動目的 「地方財政制度の基本と自治体財政」

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

(1日目) 地方財政制度の基本と意見交換

関西学院大学大学院経済額研究所・人間福祉学部教授 小西砂千夫

(2日目) 自治体財政診断の考え方と手法

地方財政のよくある質問その1

(臨時財政対策債は本当に確実に償還できるのか)

その2 (公会計の活用方法とは)

その3 (経常収支比率は80%が適切か)

関西学院大学大学院経済額研究所・人間福祉学部教授

(3日目) 財政健全化における伯耆町の取り組み

鳥取県伯耆町長 森安 保 コーディネーター 小西砂千夫

まとめ

①今回2回目の受講で専門用語がたくさん出てきましたが少し理解できましたが、後半はやはり理解不能部分も出てきました。しかし去年は全く理解できませんでしたが今回は専門用語に紛らわされることなくわずか理解ができました。財政は難しいと毎回反省します。

平成28年度 市町村議会議員研修[3日間コース]「地方財政制度の基本と自治体財政」時間割

(敬称略)

| 日付 | 曜日 | 1時限 (9:25~10:35) | 2時限 (10:50~12:00) | 3時限 (13:00~14:10) | 4時限 (14:25~15:35) | 5時限 (15:50~17:00) | 課外 (17:00~) |
|------|----|---|---|---|--|---------------------------------------|----------------|
| 8/17 | 水 | | 11:00~ 入寮・受付 11:30~ 昼食 12:30~ 開講式 オリエンテーション | 【講義】 地方財政制度の基本 関西学院大学大学院経済学研究科・人間福祉学部教授 小西 砂千夫 | | 【演習】 意見交換 小西 砂千夫 (※) | 17:30~ 交流会 |
| | | 【大教室1】 | | | | 【大食堂】 | |
| 8/18 | 木 | 【講義】 自治体財政診断の考え方と手法 (9:25-10:55) ※90分 北海道総合政策部知事室次長 今井 太志 コーディネーター 小西砂千夫 (※) | 質疑・意見交換 (11:10-12:00) 臨時財政対策債は本当に 確実に償還できるか | 【講義】 地方財政の よくある質問その1 公会計の活用方法とは | 【講義】 地方財政の よくある質問その2 経常収支比率は80%が適 切か | | |
| | | 【大教室1】 | | | | | |
| 8/19 | 金 | 【事例紹介】 財政健全化における 伯耆町の取り組み (9:25-10:55) ※90分 鳥取県伯耆町長 森安 保 コーディネーター 小西砂千夫 (※) | 質疑・意見交換 (11:10-12:00) | 【演習】 ふりかえり 小西 砂千夫 (※) | 14:10~14:30 研修アンケート記入・閉講 | | |
| | | 【大教室1】 | | | | | |

◎日程及び教室等は都合により変更となる場合があります。

※ 関西学院大学大学院経済学研究科・人間福祉学部教授

(平成28年7月15日現在)

担当：防後、久保

受講証明書

団体名：福井県 越前市

所属・氏名：越前市議会 議員 吉村 美幸

研修名：平成28年度市町村議会議員研修 [3日間コース]
「地方財政制度の基本と自治体財政」

研 名：平成28年8月17日(水) ～ 平成28年8月19日(金)

上記の研修を受講したことを証明します。

平成28年8月19日

全国市町村国際文化研修所
学長 金谷裕弘



活動結果報告書

平成28年11月1日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

日程 平成28年10月31日(水曜日)～平成28年11月1日(金曜日)

活動先 富士電機能力開発センター(042-585-6334)

活動目的 【よくわかる市町村財政講座】受講

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

- (1日目) 決算カード総務省版及び平成26年度財政状況資料集、
地方債残高の状況等の資料を持ち寄り
我が市の財政の現状把握を実際数字をはめて
実際計算しての勉強会
- (2日目) 地方財政制度の基本と意見交換

総括

越前市の過去のデータを実際計算しながら財政分析は
とても難しい内容でした。

事前予習しては行きましたが本当に難しい内容で理解するには
まだまだ十分時間かかると実感しました。

.....
.....
.....
.....

第40号

修了証

吉村 美幸 様

あなたは、当研究所が主催した
「よくわかる市町村財政分析基礎
講座」(2016年10～11月)の全課
程を修了されました。

地方自治の発展のために、さらに
尽力されますよう期待します。

2016年11月1日

日野市神明3-10-5 エスプリ日野103

NPO法人多摩住民自治研究所

理事長 八幡 一秀



活動結果報告書

平成28年 4月26日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

第7号ぎかいだより報告

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

| | |
|---------|---------|
| 議会だより報告 | 第7号 |
| 印刷業者 | ラクスル㈱ |
| 支払い金額 | 60,372円 |
| 枚数 | 21,000枚 |
| 配布先 | 市内各所 |

よしむら美幸 News Letter

2016.4
Vol.7

index

- 巻頭言
- 1・2・3月の活動紹介
- 越前市議会での一般質問

巻頭言

新年度がスタートしました。春は出会いと別れの季節と言いますが、みなさまどのような日々をお過ごしでしょうか。

先日、地元神山小学校の卒業式で祝辞を述べさせて頂きました。子ども達がたくさんの方々に祝福されながら、初めて小学校の門をくぐってから早6年。様々な思い出が頭をよぎりました。



この6年間、早朝の通学の見守り、読み聞かせ、図書ボランティア等、地域のみなさまと一緒に、子ども達の成長を見守り続けてきました。

最初はランドセルに隠れてしまう程小さかった子ども達の背中も、今ではすっかりたくましくなり、朝の通学では、どんな日でもしっかりと後輩たちの最後を守ってくれるまでに成長しました。時の流れの速さに驚かされます。

子ども達はこれから、中学校、高校へと進み、それぞれの道を歩んでいかれる事と思います。大学進学や就職と同時に、都会に出る事を選ぶ方もいるでしょう。世界は広く、子ども達には無限の可能性で溢れています。どのような人生を歩もうとも、越前市はこの先もずっと、子ども達のふる里です。他にはないたくさんの自然、温かく見守ってくれる家族や先生、そして友人達がいます。

何か困難に直面した時、越前市が子ども達の心の拠り所となれるよう、いつか帰ってきたいと心から思える場所あり続けられるよう、私も市議会議員として、1人の大人として、これからも越前市を守り続けたいと思います。



発行 市民ネットワーク吉村美幸

連絡先 福井県越前市広瀬町133-4-1

TEL: 090-1632-3083

FAX: 0778-22-0574

Mail: miyuki.y@sepia.plala.or.jp

お気軽にご連絡ください!

1・2・3月の活動紹介 活動の一部を紹介します。

1月

- 4日 仕事始め
- 15日 全員説明会
- 16日 語る会 開催
- 20日 県下議長会議員研修会
- 25日 議会だより編集委員会
- 26日 博多研修
- 27日 博多研修
- 28日 JIAM研修
- 29日 JIAM研修
- 31日 かるた新年会・茶華道連盟新年会

2月

- 16日 議員説明会・協議会
越前市男女共同参画推進会議
- 22日 本会議 (第1日)
- 25日 本会議 (第2日)
- 26日 本会議 (第3日)
- 28日 本会議 (第4日)

3月

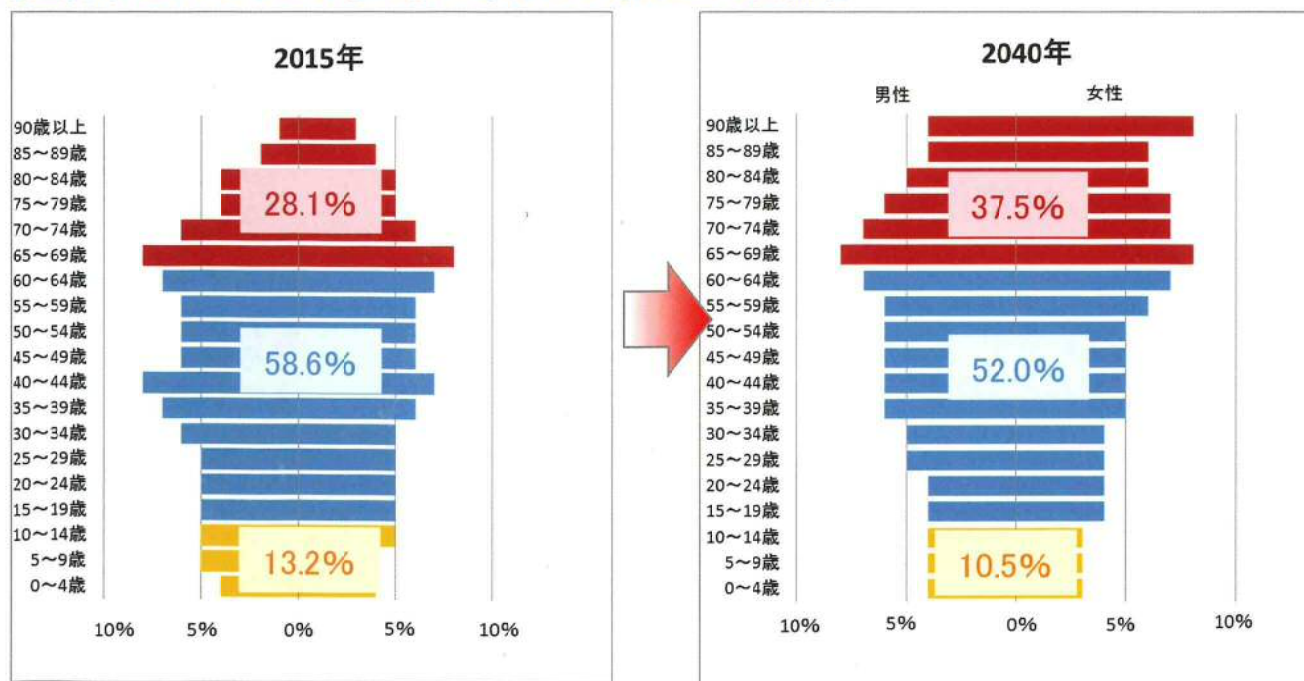
- 1日 本会議 (第5日)
- 2日 本会議 (第6日)
- 9日 総務委員会
- 10日 総務委員会
議会活性化特別委員会
- 15日 武生第二中学校卒業式 来賓
- 17日 本会議 (第7日)
議員だより編集委員会
- 22日 議員説明会
南越清掃組合議会
- 26日 神山保育園卒園式 来賓

深刻!

2040年越前市の37%が65歳以上に

若者流出の止まらない越前市。2040年には、3人に1人が65歳以上という時代がやってきます。今、日本では各地で地方創生の動きが活発化しています。もはや行政のみならず、企業・市民団体・NPO等様々なセクターが横のつながりを強化し、地域の活性化のために力を合わせねばなりません。古い価値観や慣習にとらわれず、様々なアイデアを出し合い、戦略的に実行することが重要です。私達の美しいふる里を後世に残すためにも、市民一人ひとりがこの問題を他人事ではなく「自分ゴト」として捉え、真剣に向き合っていくことが求められています。

【越前市・人口ピラミッド】※赤い部分が65歳以上の高齢者



(出典：国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計)

越前市議会での一般質問

3月の一般質問の内容の一部をお伝えします。今回は、健康作り、2018年に実施される福井国体、都市公園等の課題について中心に質問いたしました。特に健康づくり・健康意識の向上は、高齢化が進む越前市において、先進的に取り組むべき課題であり、重点的な対策が求められる分野となります。



健康意識の向上へむけて

Q 越前市健康21計画(第二次)について、取り組み内容と成果を教えてください。

A 生活習慣の改善に向けた行動指針【歩く、減塩、野菜摂取、歯磨き】を数値目標化し、行動目標を達成するための仕組みとして、健康応援団の取り組みを掲げています。

健康パスポート手帳の普及については、所持者目標数を6,000人に対し、現在5,970人とほぼ目標に達しております。

食・運動・健康情報の各分野で市民の健康づくりを支援、応援いただける事業所等に参画いただく【健康応援団】についても、現在、健康食メニューの店に17店、けんこう応援の店に13店、けんこうステーション33か所で協力いただいています。平成29年度には健康食メニューの店25店、けんこう応援団の店17店、けんこうステーション40か所を目標に拡大を図ってまいります。

がん対策について

Q がんは早期発見・早期治療が最も効果的と言われています。がん検診の受診率向上のための方策はどう考えてますか？

A 女性ががん検診を推進するためのキャンペーンとして多くの若い世代の親子つれが参加される【ちびっこフェスティバル会場】において初めて女性ががん検診【プラス肺・大腸がん検診】及び健康フェアを開催し、がん検診の受診や健康づくりの必要性をお伝えしたいと考えております。

高齢者の健康づくりについて

Q 越前市の要介護認定申請状況と特徴点や主な原因についてお知らせください。

A 要介護認定申請件数については、平成28年1月末現在の集計で申請件数2,958件です。

本市の特徴は高齢者が増加し、全国的に要介護認定率が上昇する中で、この3年間ほぼ横ばいとなって好ましい状況が続いております。

この状況は本市の介護予防事業の取り組みの成果によるものと考えております。介護予防事業の【いきいきふれあいつどい】は地域住民の方が主体となって開催されています。平成26年度の実績では1,423回延べ約28,000人が参加しています。

今後の取り組みとしては、①【つどい】の拡充、②地域の支え合いの推進、③生活支援活動の運営費の支援を行います。

福井国体のおもてなしについて

Q 国体の期間中、越前市に来られると見込まれる人数はどれくらいになるのですか。

A 本市を訪れる選手・監督・役員は2,600名、観客数は延べ10,000名程度と予想しています。

Q その際の行政・地区・各種団体の役割をどのように考えているのですか。

A 国体・障害者スポーツ大会5種目の競技運営については、競技団体と市実行委員会が主催団体として担い、「おもてなし」等については、市実行委員会が学校・地区・各種団体等と共に担います。

都市公園について

Q 監修をかこさとし氏にお願いし、どこが特徴点となるのかをお知らせ願います。

A 市民の広場につきましては、冒険の丘の斜面を利用して子どもたちに大変人気の高く県内最大級の幅と長さを有するワイドスライダーなどからなる大型のコンビネーション遊具やトランポリン系遊具、高齢者の健康の維持曹仁につながる健康遊具の設置、水とふれあえる親水広場やせせらぎ、さらに読書の広場や芝生広場が大きな特徴と考えております。



「美幸に一言！」のご案内

語る会を、右記内容で開催いたします。万障繰り合わせの上ご参加ください。

日程 2016年5月14日(土)
1回目:13時30分～
2回目:19時00分～

場所 神山公民館

内容 美幸の語る会
～この2年を振り返って～



インターネットで議会中継がご覧いただけます！

STEP
1

越前市ホームページより「越前市議会」を選択

STEP
2

「インターネット議会中継」を選択

STEP
3

「議員一覧から選ぶ」を選択

STEP
4

「吉村美幸」を選択

活動結果報告書

平成28年 8月1日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

第8号議会だより報告

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

| | |
|-------------|---------|
| 議会だより報告 第8号 | |
| 印刷業者 | ラクスル㈱ |
| 支払い金額 | 60,372円 |
| 枚数 | 21,000枚 |
| 配布先 | 市内各所 |

よしむら美幸 News Letter

2016.7
Vol.8

index

- 巻頭言
- 4・5・6月の活動紹介
- 越前市議会での一般質問

巻頭言

みなさまは越前市の市民バス「のろっさ」をご存じですか？

社会の高齢化が進み、自ら車を運転できない「交通弱者」にとって欠かせないバス。政府もこの「生活の足」の拡充を重点課題としています。ところが、少子高齢化による利用者数の減少、事業者の経営悪化が進むことにより、バス路線の廃止やバス事業からの撤退に至るケースがあります。

交通空白地や不便地等、民間事業者にとっては十分な運送サービスが確保できない地域に住む人に対し、最小限の移動手段を提供し、通院・買物等の日常生活を支援することを目的として運行されているこの市民バス「のろっさ」です。

このバスの運行には行政として多額の費用を投資する必要があります。



現状把握と、さらなる利便性向上を目指し、私たちは2~3人のグループに分かれ地元を中心に「のろっさ」に乗りました。バス停とバス停の間でも運転手は止めてくれ、荷物も一緒に下してくれる。さすが地域の市民バスで絶対必要な移動手段だと、私たちは実感しました。

また改善案なども出し合い次回は今立路線バスを体験したいと思います。



発行 市民ネットワーク吉村美幸
連絡先 福井県越前市広瀬町133-4-1
TEL:090-1632-3083
FAX:0778-22-0574
Mail:miyuki.y@sepia.plala.or.jp



4・5・6月の活動紹介 活動の一部を紹介します。

4月

- 2日 池の上ボーリング大会 参加
- 6日 消費者グループ
連絡協議会総会 参加
- 10日 ひばりが丘総会 参加
池の上総会 参加
- 11日 若竹町いきいきサロン出前講座
- 17日 神山地区 広瀬総会 参加
- 25日 越前市防災士総会 参加
- 30日 国際丹南アートフェスティバル
参加

5月

- 1日 巻の市読み聞かせ
「カラスのパン屋さん」実施
- 5日 ちびっこ広場「食べきり運動」
チラシ配布
- 10日 総務委員会行政施策 出席
- 11日 総務委員会行政施策 出席
- 12日 総務委員会行政施策 出席
- 14日 吉村美幸語る会開催
- 28日 福井県縁結び研修会 参加
- 29日 男女共同参画推進会議総会参加
- 29日 越前市女性会総会参加

6月

- 6日 神山子ども園
読み聞かせと手話実施
- 9日 消費グループ出前講座 実施
- 10日 本会議（第1日）出席
- 15日 本会議（第2日）出席
- 17日 本会議（第3日）出席
- 24日 議会活性化特別委員会 出席
消費グループ出前講座 実施
- 29日 食べきり運動勉強会 参加
- 30日 本会議（第4日）出席

ふれあい 活動

“かこさとし”絵本読み聞かせ



「いずみかもりは、からすのまちでした。
いずみかもりには、さかひやくほん、
おおきな さかひやくほん、
ちゅうくらのさがよんひやくほん、
ちいさいさがはっぴやくほん
ありました。」
「からすのパン屋さん」より

私は今、子ども達に向け、越前市にゆかりのある絵本作家かこさとしさんの代表作である『からすのパン屋さん』の読み聞かせを、手話を交えて行っています。かこさとしさんは今年90歳を迎えられました。来年、中央公園がかこさとし監修のもと、生まれ変わります。それまでに手話と絵本の読み聞かせが広まれば…と願い活動を続けております。

武生中央公園が新しくなります！

3世代に渡って読み継がれてきた加古里子さんの絵本の世界観が楽しめる新しい中央公園。モチーフとなる絵本とページをご紹介します。完成をお楽しみに！

- 「からすのパン屋さん」第13場面 コンビネーション遊具
- 「だるまちゃんとかみなりちゃん」 p16 ふわふわまうんでん
- 「人間」 P14 生命の歴史を知るオブジェ
- 「あそびずかん」 p12. p13 紙芝居舞台型サイン
- 花畑と絵本「きれいなかざり たのしいまつり」のモミの木のシンボルツリー



越前市議会での一般質問

6月の一般質問の内容の一部をお伝え致します。今回は、一億層活躍社会において欠かすことのできない育児と仕事の両立政策であるすくすくすまいる事業所登録事業や男女共同参画事業、交通の不便な地域に住む方々に対して最低限の移動手段を提供する市民バス「のろっさ」について質問致しました。

越前市総合戦略について

Q “すくすくすまいる事業所”として現在95事業所が登録されているようです。行政としての具体的な指導と事業をどう行うのか考えは？

A 新規にご登録いただくために、商工会議所広報誌や市広報誌、ホームページ等を活用し案内すると同時に、市が「アタック100」を実施し、企業訪問等にもすくすくすまいる事業所のPRを合わせて紹介するなど、取り組みを実施しております。

Q 企業の子育て対策についての行政の支援は？

A 制度的には、子育てサポート企業に対する税制優遇措置や、事業所内保育施設設置等への助成、子育て期における短時間勤務制度導入企業に対する助成制度などがあります。市では具体的な優良事例も加え紹介するなど、さらなる気運の醸成に努めてまいります。

健康寿命について

Q 高齢化が進む中で、男性・女性・若者・老人でそれぞれができる範囲で頑張られる社会つくりのために、「健康寿命」が重要。対応について聞きたい。

A 「越前市健康21計画(第2次)」に基づき、今年度は新しい介護予防事業の中で男性も女性も、地域住民が支え合うしくみを充実し、支え合い助け合う地域福祉社会の形成を推進してまいりたいと考えております。

男女共同参画事業について

Q 越前市の審議会への女性の登用の現状は進んでいるのか？

A 男女共同参画プランでは、平成28年度までに女性の登用率37%を目指すとしており、平成28年3月末の市付属機関等の委員への女性の登用率は33.4%であります。

Q 平成28年度以降の目指すべき方向性はどうか考えていくのか？

A 本年度は平成19年3月に策定した【越前市男女共同参画プラン】を改定いたします。改定にあたりましては、国・県の新たな男女共同参画基本計画及び「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に係る基本方針等を踏まえ、今日までの10年間の実施事業を検証し、合わせて市民意識調査を実施して、今後10年間を見通した目標と今後5年間に実施する施策をまとめてまいります。

市民バス「のろっさ」見直しについて

Q 越前市の市民バス“のろっさ”は何年に一度改正されるのか？年間どれくらいの予算を使っているのか？

A 概ね3年に一度の見直しを行い年間委託料は平成27年度は武生エリア・今立エリアを合わせて5,479万8千円です。

Q バスに限定しての見直しでは時代に適合もしないと思う。見直しもダイヤ改正とルート改正に限られしまい、何のための見直しか？

A デマンド型交通には、定時定路線型にない利点も多く存在しますが、予約の煩わしさや乗り合いへの抵抗感、予約の多寡による時間的正確性の欠如、利用者一人当たりの高い輸送コストなどの短所を抱えていることも事実です。幸い平成27年度の市民バス利用は昨年を上回る実績となっており、現段階では市民バスの維持を続けていきたい。

しかし人口減少が続く中、今後、市民バスの維持が困難になる時期も訪れると想定され、その段階で、デマンド交通など適切な運行形態の導入について検討段階にはいるものと考えております。

「美幸に一言！」のご案内

語る会を、右記内容で開催いたします。万障繰り合わせの上ご参加ください。

日程 2016年7月23日(土)
1回目:13時30分～
2回目:19時00分～

場所 神山公民館
内容 公共交通・美幸の語る会



インターネットで議会中継がご覧いただけます！

STEP
1

越前市ホームページより「越前市議会」を選択

STEP
2

「インターネット議会中継」を選択

STEP
3

「議員一覧から選ぶ」を選択

STEP
4

「吉村美幸」を選択



3-7
5
3-9

活動結果報告書

平成28年10月23日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

第9号議会だより報告

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

議会だより報告 第9号

| | |
|-------|---------|
| 印刷業者 | ラクスル㈱ |
| 支払い金額 | 60,372円 |
| 枚数 | 21,000枚 |
| 配布先 | 市内各所 |

よしむら美幸 News Letter

2016.10
Vol.9

index

- 巻頭言
- 7・8・9月の活動紹介
- 越前市議会での一般質問

巻頭言

私は議員として日々、越前市内の各所、各場面へと足を運んでおりますが、市民の皆様の市政への本音をお聞きする中でとりわけ強く感じます事は、例外なく将来の生活に対し、不安を感じておられる事です。不安の要素は多々ありますが、国も地方もあるいは個人においても、やはり金銭の問題となって参ります。

我が国では、お金の事を露骨に語ることに良い印象がありませんが、誰しも気になることは、やはりお金の事です。そこで、今回の一般質問では主に我が越前市の財政について、中心に質問をいたしました。



主な財政の健全化を判断する指標の中で私が特に注目しているのは「将来負担比率」についてです。将来負担比率とは、将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標で、平成27年度時点で越前市は87.9%となっております。

「50年に一度のまちづくり」を掲げていく中、越前市は大丈夫なのか、子ども達の将来に大きな負担を残しはしないか、今後一層注視して皆様におつたえしてまいります。



発行 市民ネットワーク吉村美幸

連絡先 福井県越前市広瀬町133-4-1

TEL: 090-1632-3083

FAX: 0778-22-0574

Mail: miyuki.y@sepia.plala.or.jp

7・8・9月の活動紹介 活動の一部を紹介します。

| 7月 | 8月 | 9月 |
|---------------------|--------------------|--------------------|
| 11日 神山子ども園紙芝居出前講座参加 | 1日 神山子ども園読み聞かせ参加 | 1日 本会議出席 (1日目～5日目) |
| 12日 介護保険運営協議会出席 | 市議会臨時会本会議(1日目)出席 | 9日 |
| 20日 市町村議会議員研修出席 | 下水道推進対策協議会出席 | 10日 武生第二中学校体育祭参加 |
| 21日 市町村議会議員研修出席 | 3日 市議会臨時会(2日目)出席 | 12日 教育厚生委員会出席 |
| 男女行動参画審議会出席 | 6日 神山夏祭り参加 | 13日 産業建設委員会出席 |
| 23日 第8回市民と語る会開催 | 8日 たんぼぼ保育園読み聞かせ参加 | 14日 総務委員会出席 |
| 25日 全員説明会出席 | 9日 産業建設委員会出席 | 16日 議会モニター会議出席 |
| 26日 遠別町(北海道)交流会参加 | 13日 ふるさと踊り式典出席 | 越前市防災士研修会参加 |
| 27日 遠別町(北海道)交流会参加 | 17日 地方財政制度の基本と自治体制 | 21日 本会議(6日目)出席 |
| 28日 遠別町(北海道)お別れ会参加 | 出席 | 25日 神山地区運動会参加 |
| | 19日 | |

地域を元気に！地産地消を推進



地産地消は、単に地域で取れたものを地域で消費するだけでなく「産地と食卓の交流」「健康的な食生活の実現」「旬と食文化への理解」「環境保全」「地域の活性化」など、様々な役割を担っており、多くの可能性を秘めています。

先日、北日野地区にあるJA越前たけふのトマト選果場を見学し、トマト生産農家の方に実状をお聞きしました。そこで、農家さん達の消費者の立場に立ち未来を信じてたゆまぬ努力を続けておられる姿勢に大変感銘を受けました。市は農家と消費者をつなぐパイプ役として、一層の努力をせねばならないと強く感じた次第です。

毎日の食卓に、県外の方へのお土産に、越前市ブランドの農作物をぜひお選び頂き、みんなで越前市を元気にしましょう！

●越前市ブランドの野菜や果物●

【紅しきぶ】

しっかりとした肉質で、口のなかでトロリととろけるような食感と、高糖度でコクのある食味に優れた春トマト。



【しらやま西瓜】

肥料分の多い産地特有の赤土と、露地栽培による昼夜間の温度差が生み出す強い甘みとシャリシャリした歯触りが特徴。



【緑しきぶ】

歯ごたえが良く、形が綺麗。クセが無く食べやすい秋キュウリ。



【出典】JA越前たけふHP

越前市議会での一般質問

9月の一般質問の内容の一部をお伝え致します。今回は、近年全国的にも関心の高まっている地産地消をはじめ、地方創生の要である観光、高齢化社会に直面する私たちが避けて通れない介護や、財政の問題について質問致しました。

地産地消の推進について



Q 越前市が誇る園芸作物のブランドに対して、どのような支援を講じていますか？

A 園芸振興対策事業の補助金により支援し、ブランド力の強化を図っております。支援の内容は、一定規格品を出荷した農家に対し、トマト・きゅうりは20円/kg、しらやま西瓜は40円/kgの補助を行っております。西瓜については5アール以上の面積を拡大した農家に対し、1万円/1アールの補助を行っております。

Q 市は地産地消を推進させていく考えの中での、具体的な取り組みについてお聞きます。

A 具体的な取り組みとしては、学校給食での地場産品の使用や、農協と共催で行う「まるごと食の感謝祭」などで地元食材のPR活動、並びに「地産地消推進の店」の普及事業や安全性を確保するためのトレーサビリティの確立事業等を行っております。

越前市観光復興プランについて



Q 福井県は大本山永平寺を核とする禅宗文化「ZEN」というブランドによる誘客成果を計画しております。禅宗の寺院も市の観光施設として考えられないか？

介護保険制度の改正について



Q 介護保険制度の発足（2000年）以降本日まで、桁違いに利用者が激増しています。今後の認定者に対するサービスの質低下、供給不安が予想されますがどう認識しているのか？

A 今回の介護保険制度の改正理由の一番は財政的な要因です。持続可能社会保障制度の確立をめざし、全国一律の介護サービスから、要支援者へのサービスが一部、市町村が実施する多様なサービスに移行することとなりました。

Q 住民主体による支援の介護予防の体制づくりと言われていますが、市民の理解を求めるためにどのような指導をしていくのか？

A 具体的には次の3つです。まず、ふれあいつどいの開催場所、回数、参加者の拡大、2つ目がゴミ出しや買い物支援などの日常生活の支援体制の整備、3つ目がいきいきシニアクラブの会員拡大支援・活動支援です。

A 現在改定作業を進めている市観光復興プランの中でも、ご誕生寺（大手町）を観光施設として、周遊するコースの中に取り込むように、検討しているところです。

将来負担比率について



Q 平成22年度の将来負担比率112.3%が27年度には87.9%と推移していますが、これをどう解釈すれば良いですか。

A 合併特例債や臨時財政対策債など後年度に交付税措置のある有利な市債発行等に努め、財源的に余裕が生じた場合、各種基金等へ財源積み立てを行うなど、健全で計画的な財政運営の推進に努めてきた結果、改善してきております。

Q 新庁舎・体育館・中央公園・南越駅周辺整備・南越清掃組合焼却炉等の大型プロジェクトが終了した後の将来負担比率をどう見込まれているのか？

A 一般財源となる基金の状況ですが、財政調整基金については合併後の平成17年度末における残額が14億7千7百万でありましたが、昨年度末は30億9千6百万と約2.1倍になっております。庁舎建設基金については8億2千7百万円が18億9千2百万円。さらに昨年度末設置した社会基盤整備基金については14億3千9百万円の残高とこの3基金で合併から比較して41億2千3百万円増加しております。

一般会計における交付税措置等がない市債の残高については、合併直後の平成17年度末から、平成27年度末には5割近くの減額となり着実に健全な財政運営に努めております。

「美幸に一言！」のご案内

語る会を、右記内容で開催いたします。万障繰り合わせの上ご参加ください。

日程 2016年10月29日（土）
1回目：13時30分～
2回目：19時00分～

場所 神山公民館
内容 美幸の語る会



様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

平成29年1月23日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

第10号議会だより報告

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

| | |
|--------------|---------|
| 議会だより報告 第10号 | |
| 印刷業者 | ラクスル㈱ |
| 支払い金額 | 60,372円 |
| 枚数 | 21,000枚 |
| 配布先 | 市内各所 |

よしむら美幸 News Letter

2017.1
Vol.10

index

- 巻頭言
- 10・11・12月の活動紹介
- 越前市議会での一般質問

巻頭言



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、介護問題、地域の活性化、半世紀に一度のまちづくり、子育て支援や、それに伴う市の財政事情について議会で一般質問をするなどして取り組んで参りました。

現在、地方の多くは人口減少、少子高齢化、財政健全化への対策が急務とされています。山積する課題を目の前に越前市を見る時、どうしても将来悲観的になるのは当然です。

人口減少や高齢化は止める事が出来ず、2040年には、越前市の人口は約6万7千人になると推測されています。しかし、私は将来に楽観的で、希望を持った6万7千人が暮らす街で、活力にあふれた圧倒的なパワーがあるまちであると確信しております。

そのような希望ある未来を子ども達に残すためには、今、市民の皆様の声に真摯に耳を傾け、課題や要望一つひとつに、しっかりと

納得をして頂ける活動を積み重ねていく以外にないと考えています。

明るい未来につながる一步を、今年も歩いていければと思っています。本年もどうぞよろしく願い致します。

発行 市民ネットワーク吉村美幸

連絡先 福井県越前市広瀬町133-4-1

TEL: 090-1632-3083

FAX: 0778-22-0574

Mail: miyuki.y@sepia.plala.or.jp



10・11・12月の活動紹介 活動の一部を紹介します。

10月

- 1日 平成28年度越前市市民栄誉表彰出席
南越消防組合議会定例会本会議出席
- 7日 高瀬子ども園食べきり啓発活動参加
- 8日 高山市議会との行政懇談会出席
- 10日 全国おいしい食べきり運動
ネットワーク協議会設立総会活動
- 14日 なにわ保育園出前講座活動
- 17日 愛星子ども園手話読み聞かせ活動
- 22日 たんぼ保育園食べきり運動活動
- 28日 神山小学校読み聞かせ活動
神山子ども園 食べ切運動活動

11月

- 16日 福井県市議会議長会
議員研修会出席
- 都市計画マスタープラン改訂及び
立地適正化計画策定委員会出席
- 19日 まるごと職の感謝祭広報活動参加
議員全員説明会出席
- 22日 消費者グループ出前講座活動
建設委員長副委員長説明会出席
- 29日 本会議(第1日)出席
- 30日 南越消防組合議会臨時会本会議出席

12月

- 2日 本会議(第2日)出席
- 6日 本会議(第3日)出席
- 7日 本会議(第4日)出席
- 8日 本会議(第5日)出席
- 10日 消費者グループ出前講座活動
- 11日 友の会国高家事家計講習会活動
- 13日 産業建設委員会出席
- 16日 議会運営委員会出席
議会モニター会議出席
- 20日 本会議(第6日)出席

老朽化した公共施設、どうする？



高度経済成長期、越前市では多くの公共施設が集中的に整備されました。これらの設備が現在、老朽化による更新時期を迎えています。大規模改修や建替えが必要となるわけですが、そこには次のような課題が指摘されています。

課題①【人口減少・少子高齢化によるニーズの変化】

| | 2005年 | 2016年 | 2056年 |
|----------|--------|--------|-------|
| 市人口(推計含) | 8.8万人 | 8.3万人 | 6.3万人 |
| 市人口減少割合 | — | ▲0.6割 | ▲3割 |
| 総延床面積 | 35.4万㎡ | 35.5万㎡ | — |

人口減少・人口構造の変化により、施設建設当時とニーズが変化していることが想定されます。現在のニーズに対応したサービスが提供できているか、今後もその施設でサービスの提供を続ける必要があるかなど検証が求められます。

課題②【維持補修、改修、更新費用の増大】



→ 12月一般質問でも議論しました

現状の施設保有量のまま改修等を行った場合、今後40年間で約1202億円必要になり、直近5年間の年平均投資的経費約18億円の1.7倍の費用が必要になる見通しです。財源の状況を勘案する中で、施設をどの程度保有し続けるかを検討する必要があります。

越前市議会での一般質問

12月の一般質問の内容の一部をお伝え致します。今回は、越前市が大量に抱える老朽化した公共施設の改修・建替えや、50年に一度のまちづくりを進める中における財政課題等を中心に質問を行いました。

老朽化公共施設について

Q 老朽化した公共施設を維持管理する上で、半世紀に一度のまちづくりの中で進めている公共施設の財政支出を加味すると、今後財政の圧迫をせざるに市民負担を増やさない事が可能なのか？

A 現在保有している公共施設等の維持補修、改修、更新費用は今後増大していくことから、予防保全型管理による施設長寿命化をはじめ、減築、集約、複合、廃止等、あらゆる方法を比較検討し、公共施設等削減していくことが必要です。今回、本計画（案）の策定により、市施設全体の今後40年の更新費用が初めて試算され、見える化されることもあり、まず理解頂くために市広報誌やホームページ、市の出前講座等を活用し、課題を共有することで市民の皆様のご理解を促します。

越前市の財政について

Q 人口が減少していく中、市債の一人当たり残高は年々増加しています。年々市債が増加している要因は何なのか？

A 建設事業増加によるものです。近年では、特に小中学校や文化センターの耐震補強事業といった大型建設事業を行ってきた事によります。これらに要する財源は補助事業を活用し、各種基金を有効に活用の上、市債については元利償還金が普通交付税において措置される合併特例債等、有利な市債を発行しています。年度間での財政負担の標準化をはかり、健全で安定した財政運営に努めて参ります。

生活保護の状況

Q 越前市での、毎月の給付金支給額、対象者の世代、世帯構成について聞きたい。

A 生活保護世帯の構成割合は、高齢者が58.9%と全体の6割を占めています。支給額は高齢者一人暮らしの場合、生活扶助基準額月額67,000円程度です。

Q この生活保護を受けておられる248人の方には、どういった支援を行っているのか？

A 特に高齢者においては、地域包括サブセンターや、ケアマネージャー、および地域の民生委員等と連携を密にし、個々の状況に応じた生活支援や見守りを行っています。

Q 社会問題でもある若者の引きこもりが、最近増加傾向にあります。この方々が生活保護を申請されると、社会保障の増となります。彼・彼女らが大人になった時の対応について、どのような取り組みを考えているのか？

A 若者の引きこもりについて、家族や関係機関から就労支援についての相談があった場合は、自立相談支援担当者として生活保護相談担当者が連携し、早期自立に向けて対応を行っております。一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成を、ハローワークの就労支援ナビゲーターと連携し、その人にあった就労の場に繋がるような対応を今後も継続していく必要があると考えています。

都市マスタープランについて

Q まちづくりに関する理想の追求をする一方、財政面等、結果的に市民の利益を損なう事はあってはなりません。まちなか・市街地周辺部・農村部との3つの相互連携、そしてまちのスリム化が述べられていますが、今後、財政規模の縮小や、行政サービスに携わる人員の編成を考えますとこの計画が、あくまでまちなかが優先とされていることで、地域の住民から公平性について疑問の声が上がっております。公平かつ応分に市の支援を受け、まちなか偏重に見えるプランについて、市長の考えを聞きたい。

A 都市計画マスタープランにおいて本市が目指すネットワーク型コンパクトシティとは、地域コミュニティを1つの生活圏として捉え公共交通を中心にネットワークを図り、ゆるやかな誘導のもと、まちなか、その周辺部及び農山村部がネットワーク化されたコンパクトで持続可能な定住都市の形成を目指すものです。「持続可能な定住都市の形成」に向け、周辺部や農山村部の地域コミュニティの維持につながる定住策も含め施策の推進を図ってまいります。

「美幸に一言！」のご案内

語る会を、右記内容で開催いたします。万障繰り合わせの上ご参加ください。

日程 2017年2月4日(土)
1回目:13時30分～
2回目:19時00分～

場所 神山公民館

内容 美幸と語る会

「市民ファースト 皆様の声を市政にお届けします。」



インターネットで議会中継がご覧いただけます！

STEP 1

越前市ホームページより「越前市議会」を選択

STEP 2

「インターネット議会中継」を選択

STEP 3

「議員一覧から選ぶ」を選択

STEP 4

「吉村美幸」を選択



活動結果報告書

平成28年 5月22日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

日 程 平成28年5月14日(土曜日)

午後1時～ 午後19時30分～（2部）

活動先 神山公民館

活動目的 市民の皆様への報告会と広聴会

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 （不足のときは、補助用紙を用いる。）

3月議会の報告と意見を聴く会

午後1時30分～ 参加者15名

午後19時～ 参加者10名

内容 健康づくりについて

高齢者の健康づくりについて

福井国体のおもてなしについて

質疑 越前市の健康づくりの具体的な内容を聞かれました。

越前市の健康増進の活動の報告をさせていただきました。

活動結果報告書

平成28年 7月25日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

日 程 平成28年7月23日(土曜日)

午後1時～ 午後19時30分～（2部）

活動先 神山公民館

活動目的 市民の皆様への報告会と広聴会

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 （不足のときは、補助用紙を用いる。）

6月議会の報告と意見を聴く会

午後1時30分～ 参加者10名

午後19時～ 参加者18名

報告 “のろっさ”についての現状報告を行い、市民の皆様のご意見をお聞きしました。

実際乗車されていない皆様は

必要な時に乗れる状態でない事、日々の生活の中でまだ現状の生活を維持したいとのご意見も多かったです。

しかし将来に渡っては真剣に考えなければとのご意見もありました。

又地元の“のろっさ”のバス停については改善点も指摘されました。

今回の議会での一般質問についても報告しました。

特に私の語る会は財政についてしっかり話をしておりますので、財政については関心の多い方のご参加が多くみられます。

活動結果報告書

平成28年11月1日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

日 程 平成28年10月29日(土曜日)

午後1時～ 午後19時30分～（2部）

活動先 神山公民館

活動目的 市民の皆様への報告会と広聴会

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

9月議会の報告と意見を聴く会

午後1時30分～ 参加者18名

午後19時～ 参加者10名

内容 地産地消 介護保険制度の見直し 将来負担比率 越前市観光について報告

介護保険については制度が根本的に変更し地元の皆様には相当の不安がある事を言われていました。

まず誰が誰を見守りするのか？なり手が無い！との意見もありました。